

## ● 病院概要

- 開設者名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会
- 病院長名 本間 照
- 標榜診療科目

内科、血液内科、代謝・内分泌内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、形成外科、病理診断科、臨床検査科、歯科口腔外科、(28診療科目)

使用許可病床数	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	425床	334.2人

- 一日平均外来患者数 908.1人
- 年間手術件数 7,836件
- 病院併設施設 済生会新潟訪問看護ステーション
- 救急告示病院の指定 有
- 学会指定施設の状況

日本内科学会認定医制度における教育病院、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会専門医制度に基づく認定施設、日本リウマチ学会教育施設、日本血液学会認定医に係る研修施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本神経学会専門医制度における教育関連施設、日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医認定施設、日本消化器学会認定施設、日本消化器内視鏡学会専門医指導施設、日本肝臓学会認定施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設、小児科専門医制度による研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本大腸肛門病学会認定施設、日本乳癌学会認定医・専門医制度研修施設、外科周術期感染管理教育施設、日本整形外科学会認定医制度による研修施設、呼吸器外科専門医制度規則に規定する新潟大学医歯学総合病院の関連施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構規則に規定する新潟大学医学部附属病院の関連施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構規則に規定する基幹施設、日本胸部外科学会認定医認定制度規則に規定する指定施設、腹部大動脈瘤ステントグラフト実施基準による血管内治療の実施施設、胸部大動脈瘤ステントグラフト実施基準による血管内治療の実施施設、浅大腿動脈ステントグラフト実施施設、下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、泌尿器科専門医教育施設基幹教育施設、日本産科婦人科学会認定専門医制度専攻医指導施設、日本産科婦人科学会専門研修連携施設、生殖医療専門医制度認定研修施設、特定非営利活動法人婦人科悪性腫瘍化学療法研究機構の登録参加認定施設、母性保護法による施設、日本周産期・新生児医学会暫定研修施設、一般社団法人日本産科婦人科内視鏡学会の認定研修施設、日本眼科学会専門医制度規則施行細則第8条第2号に該当する研修施設、社団法人日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設、日本医学放射線学会放射線科専門医制度規定による放射線科専門医修練機関、医療法に基づく麻酔科標榜のための研修施設、日本病理学会研修認定施設、日本臨床細胞学会認定施設、日本臨床細胞学会教育研修施設認定規定により教育研修施設、日本臨床衛生検査技師会制度保証施設、日本人間ドック学会優良二日ドック施設、日本総合健診医学会優良総合健診施設、公益社団法人日本人間ドック学会人間ドック専門医制度過渡期措置に基づく研修関連施設、健康評価施設査定機構の定める認定施設、老健第65号の定める検診精度管理の線量・画質基準を満たすマンモグラフィ検診施設、日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士取得に関わる実地修練施設、日本静脈経腸栄養学会NST(栄養サポートチーム)稼働施設、日本栄養療法推進協議会認定NST(栄養サポートチーム)稼働施設、日本救急医学会救急科専門医指定施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本感染症学会連携研修施設、日本薬剤師会薬学的患者ケアによる副作用・相互作用等回避を報告した施設



所在地 〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地280-7  
TEL 025-233-6161 FAX 025-233-8880 HPアドレス <http://www.ngt.saiseikai.or.jp/>

## ◆ Access



- 新潟駅万代口より：  
タクシーで約20分、バスで約30分(西部営業所行き「済生会新潟病院」下車)
- 小針駅より：  
タクシーで約5分
- 自家用車でおいでの方：  
新潟バイパス「黒埼インター」より約5分

照会先  
教育研修センター 臨床研修室  
TEL 025-233-6161(内線2253)  
FAX 025-233-8880  
E-mail [rinken@ngt.saiseikai.or.jp](mailto:rinken@ngt.saiseikai.or.jp)  
ブログ <http://d.hatena.ne.jp/saingt2/>

病院見学の受入 随時  
申込方法 メールにて①大学名②学年③氏名(ふりがな)④見学希望日⑤見学希望診療科を明記の上、お申し込みください。

## 研修概要

研修プログラムの目的と特徴 (2022年度研修医)

### ● 研修プログラム

1年次	内科・一般外来研修 36週				救急 (麻酔科) 4週	救急 (整形外科) 4週	産婦人科 4週	小児科 4週
2年次	外科 6週	救急 (内科) 4週	地域医療 4週	精神科 4週	選択科目 34週			

実際に研修する科の順番は異なることがあります。

※内科：消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腎・膠原病内科+代謝・内分泌内科を各科、約7週ずつ研修する。なお研修初め2週間はオリエンテーションを行う。

※選択科目：腎・膠原病内科、血液内科、代謝・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、整形外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、病理診断科、放射線科、救急(内科)、救急(整形外科)、救急(麻酔科)、地域医療の計24科目から選択。

※科目によっては新潟大学医歯学総合病院、松浜病院、津川病院、済生会三条病院と共同で研修を実施する。自由選択の34週中17週以上は済生会新潟病院で行う。

### ● 目的

一般的診療をめざす臨床医、特定分野の専門医いずれの場合にも必要なプライマリケアに対処しうる基本的知識・技能の習得はもちろんのこと、患者やその家族との信頼関係の構築、各科の連携、医師以外の医療スタッフとの適切な連携の下で、病める人への全人的医療を行う能力の修得を目的とする。

### ● 特徴

1年目で基本をしっかりおさえ、2年目は自由度高く研修。選択科目も充実！  
プライマリケアを習得するにあたり、初期には頻度の高い一般的な疾患から研修し、その後、救急、重症などステップアップしていくようにしています。また、1年次には基本科目である内科、救急、必修科目を研修することによりプライマリケアの基本を学び、2年次には34週の自由選択を設け、各自の研修を充実したものとします。



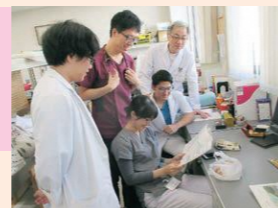
▲希望者は、国内唯一の海を渡る病院、「瀬戸内海巡回診療船(済生丸)」での研修を行うことができます。

## 医学生の皆様へ



## 済生会新潟病院

～新しい時代の医療を目指す熱意ある研修医の方々をお待ちしています～



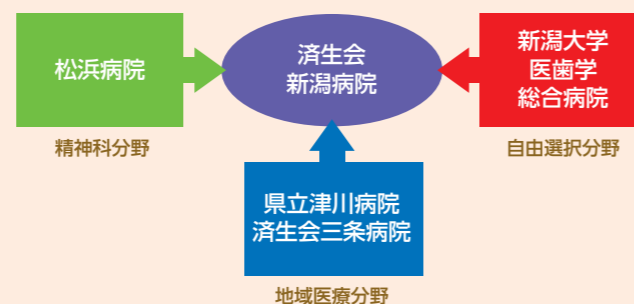
### ✿ 指導医より一言

信頼される医師となるためには、医学的知識と技術を身につけることが必須ですが、最も重要なことは病める人への思いやりの心です。当院では研修医の皆さんが2年間の臨床研修において、医師としての心、知識、技術の基本を習得し、適切なプライマリ・ケアが出来るようになることを目指しています。また、質の高い医療の提供を病院の理念の一つとしており、充実したスタッフによる指導と研修環境の整備に努めています。新しい時代の医療を目指す熱意ある研修医の方々をお待ちしています。

### ✿ 先輩より一言

当院は地域医療の中心に位置し、幅広い症例を経験することができます。勿論、適切なプライマリ・ケアも備わります。また、内視鏡や手術の執刀など、研修医が活躍できる機会に恵まれています。指導医の先生方、コメディカルの方は優しく熱くご指導してください、研修医室の雰囲気は最高に良いため、研修はぜひ当院で！

### 済生会新潟病院 臨床研修病院群



### ● 協力病院・協力施設

新潟大学医歯学総合病院、松浜病院、新潟県立津川病院、新潟県済生会三条病院

### ● 研修医の待遇 (2021年度研修医)

1年次月額	基本給	380,000円
	当直手当	10,000円/回
	通勤手当	当院規定により支給
	救急患者受入手当	//
	超過勤務手当	//
	月額平均計	600,000円
賞与	0円	

2年次月額	基本給	410,000円
	当直手当	16,500円/回
	通勤手当	当院規定により支給
	救急患者受入手当	//
	超過勤務手当	//
	月額平均計	650,000円
賞与	0円	

### ● 勤務体制 勤務時間

日直：8:30～17:00

当直：17:00～8:30

### ● 研修医当直 回数 (月平均) 4回/月

当直時の勤務体制 (研修医以外の当直医数) 1～2人

(当直研修医数) 1～2人

研修1年目の8月から当直を行う。最初の1ヶ月間は2年目研修医と

共に入る。上級医と共に診療にあたり、救急患者の診療について学ぶ。ファーストタッチは研修医が行う。

当直手当に加え、救急勤務医手当(3,000円～12,000円)が1回につき支給される。

### ● 研修医の学習環境

居室 医局隣接の専用研修医室有  
専用の机、個人用メールボックス有  
各機でインターネット接続可能  
オーディオシステム端末設置  
仮眠用ベッド、ソファ、テレビ設置  
インターネット環境 研修医室の各自の机からインターネット接続可能

その他 学会旅費・研究費(年間100,000円)

### ● 研修の宿舎の有無など

宿舎 規定により算定した貸付料に応じ、住宅手当を支給(上限27,000円)

図書・文献 医局図書室は24時間利用可能。  
国内図書 約4,521冊 国外図書 約256冊  
国内雑誌 約196タイトル 国外雑誌77タイトル  
医中誌Web/Medical Online/今日の診療/Cochrane Library利用可能

食事 売店：午前7時～21時 年中無休(職員割引有)  
ブックカフェ：午前7時～19時 年中無休(職員割引有)  
弁当宅配あり。近隣に大手スーパーあり。